

水戸駅にて「けんしんエキナカマルシェ×大子町」を開催します ～金×鉄×官連携による地域共創・地域活性化の新しいカタチ 第6弾～

茨城県信用組合と東日本旅客鉄道株式会社水戸支社は、金融機関と鉄道事業者の持つそれぞれの強みを掛け合わせながら、茨城県内事業者の企業価値向上を支援する取組みを続けてきました。この「金鉄連携」では、「知られていない逸品・事業者」を発掘し、商品開発や販路拡大、催事出店などの新たな販路開拓に取り組んでいます。今年度は自治体を加えた金×鉄×官連携による地域共創・地域活性化に取り組んでおり、今回は「けんしんエキナカマルシェ×大子町」を水戸駅にて開催します。

1.「けんしんエキナカマルシェ×大子町」概要

【期 間】 2025年2月12日(水)～15日(土)
【時 間】 11:00～19:00 ※15日(土)は18:00まで
【場 所】 水戸駅改札前催事スペース

【出店事業者・商品】

12日(水)	13日(木)	14日(金)	15日(土)
一般社団法人大子町振興公社 ■アップルグラッセ、奥久慈しゃもめし、奥久慈しゃも弁当、おやき各種			
株楽匠 宮川 ■久慈川の氷菓餅、奥久慈バスケットチーズケーキ 他	糰や 菊池商店 ■倍糰味噌、ゆずみそ、塩麴、しょう油糰 他		
豊田りんご園 未来工房 ■アップルパイ 他	Michiru Bakery(ミチルベーカリー) ■酒粕チーズ、奥久慈茶と大納言ロール 他		



▲アップルグラッセ



▲奥久慈しゃもめし



▲久慈川の氷菓餅



▲味噌各種



▲アップルパイ



▲酒粕チーズ

2. 金×鉄×官連携による地域共創・地域活性化の新しいカタチ

- 金鉄連携＝「金融機関」と「鉄道事業者」という関連性がないと思われる組合せでしたが、「地域共創」「地域活性化」という想いが同じであり、これまでさまざまな取組みを実施してきました。
- けんしんエキナカマルシェの特徴は、出店事業者、茨城県信用組合の職員が一体となって販売するところであり、今年度は地元自治体も加わり、販売サポートだけでなく、観光PRや地域の魅力を発信していきます。これは、地域共創・地域活性化の新しいカタチと考えます。

けんしんエキナカマルシェ×自治体は、今年度(2024年4月1日～2025年3月31日)全6回の開催を予定しており、今回は第6弾となります。

■地域共創モデル「金×鉄×官」

